

ZUMMO INNOVACIONES MECÁNICAS S.A.U.は製品改良にともない、予告なく仕様・外観などを変更する場合がありますのでご了承ください。そのため、本取扱説明書には最新の変更箇所が記載されていない場合があります。

安全上のご注意

- お客様へ：本ジューサーをご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みください。
- 屋外設置には適していません。直射日光が当たる場所や、風雨などの気象条件から保護されない場所、水の噴射で洗浄するような環境には設置しないでください。悪条件下での稼働で故障した場合、保証内であっても有償になります。
- 安全のため、すべての修理は専門の技術者が行うようにしてください。
- 必ず **Zummo** 純正部品、付属品、スペアパーツをご使用ください。安全装置が無効になっている状態ではマシンを操作しないでください。
- 誤操作や本取扱説明書の指示に従わなかったことによる障害は、いかなる責任を負いかねます。
- マシンを販売した会社へ技術サポートをご依頼ください。
- 動作中に非常に大きなトルクがかかるため、絶対に手や異物を搾汁部に入れないでください。
- けがの原因になるため、カッターの取り扱いには十分にご注意ください。お手入れする時にカッターの保護カバーをつけてください。 **[図 18]**。
- お手入れやメンテナンスの前には、必ず電源を切ってください。
- 電源ケーブルが損傷した場合、必ずメーカーまたはサービス会社から専用ケーブルかケーブルアセンブリをご購入ください。
- 本製品を、8 歳未満のお子様など取り扱いに不慣れな方には使用させないでください。子供が使用する際に、必ず大人が付き添ってください。お手入れやメンテナンスは、子供にせないでください。
- 本製品は家庭用や、以下のように業務用に設計されております。
 - 店
 - オフィス
 - 農場
 - ホテル

目次

1.	仕様.....	3
2.	マシンリサイクル.....	3
3.	保証について	4
4.	付属品	4
5.	サービスマニュアル	5
5.1.	初期設定	5
5.2.	マシンの停止	5
5.3.	スタンバイモード	6
5.4.	IOT	6
5.5.	お手入れ	6
5.6.	使用上の推奨事項.....	7
5.7.	安全装置	7
6.	設置とメンテナンス	9
6.1.	設置.....	9
6.2.	メンテナンス	9
6.3.	パーツリスト	10
7.	写真.....	11
8.	分解図	13
9.	規約.....	14

1. 仕様

定格消費電力		250W
一分あたりの最大搾量		10
投入部容量		1.5Kg
カスウケ容量		5L
寸法	高さ (mm)	618
	幅 (mm)	330
	奥行 (mm)	420
使用環境	温度	+5°C ~ +50°C
	湿度	45% ~ 70%
果実直径 (mm)	標準キット	58-80
	小玉キット*	43-62
騒音レベル「A」		60 dB 未満
質量 (kg.) (梱包なし)		35Kg
電圧と周波数		100-240V 50/60Hz

*オプション

2. マシンリサイクル

使用済機器

EU 加盟国



この記号の付いた電気・電子機器は一般家庭ごみと一緒に廃棄してはなりません。廃棄する場合、家庭用ゴミとして処分しないでください。これらの製品には特別なリサイクル法があります。

廃棄場所やリサイクルについての詳細は、お住まいの自治体のリサイクルサービス、廃棄物処理業者、または製品販売店にお問い合わせください。

製品を適切に処分することによって、天然資源の保護（資源のリサイクル）に貢献できます。不適切な処分によって、環境や人体への悪影響を与えることが考えられます。

不適切な廃棄は、国内法に基づき、罰則の対象となる場合があります。

EU 加盟国以外

この製品を廃棄する場合は、該当する国の法律や使用済電気・電子機器のリサイクルに関するその他の関連法に従ってください。

梱包材

処分の際は、該当廃棄物の処分に関する地域の規則に従ってください。梱包材からそれぞれの廃棄物を分別し、最寄りの各種廃棄物収集センターへ出してください。

3. 保証について

製品保証に関しては、(株)SEB PROFESSIONAL にご連絡ください。

テクニカルサポート

技術的なご質問は、お近くの販売店にお問い合わせいただくか、(株) SEB PROFESSIONAL までご連絡ください。

保証期間中に Zummo 認定修理業者以外の業者に依頼した場合、保証対象外になります。

4. 付属品

絞る果物のサイズに応じて、カップとボールのセットがいくつか用意されており、その中から選択できます。（標準仕様またはオプション）。

- a 直径 58～80mm の場合：ベージュ色のカップとボール
- b 直径 43～62mm(*)の場合：茶色カップとボール
- c 直径 30～42mm(*)の場合：緑色カップ、ボール、小型漏斗と小型カッターユニット 250512B-17

搾汁トレイは共通です。

注意！ 部品のサイズは絶対に混在させないでください。

*オプション

5. サービスマニュアル

- 組み付け、分解、お手入れを始める前に、スイッチで電源を切ってください。
- マシンをウォータージェットまたは高圧の水で洗浄するのはおやめください。
- 搾汁エリアの部品（カップ、ボール、搾汁トレイ、フィルター、カッター、フロントカバー）は、お手入れの手順に従って、1日1回以上お手入れを行ってください。
- 本ジュースで作られるジュースは、pH4.5の柑橘類ジュースであり、健康に被害を与えることはありません。

5.1. 初期設定

- 果物のサイズに応じて、最適なキットをお選びください。これにより最高のパフォーマンスを発揮し、且つ故障や事故を未然に防止するためです。**4 付属品**をご参照ください。
- 搾汁システム、ホッパー、安全装置など、すべての部品を正しく取り付けてください。**5.5 お手入れ**をご参照ください。
- 電源を入れます【図 19】。電源が入ったら、パネルが数秒点滅します。次に1から99までの数字が表示されます。その後、SELECTと開始/停止ボタンが点灯のまま、マシンの起動が完了です。
- **SELECT** ボタンを押すとパネルに数字が表示されます。1回当たり搾る果実数を1から99まで設定できます。一回ずつ押すと、数字が増加しますが、長押し2秒以上続けると、数字が減少します。
- 必要な果実数を設定します。
- 設定された数字はマシンに記憶され、再起動しても変わりません。
- 開始/停止ボタンを押すと、マシンが搾汁を開始します。設定された果実数で動作します。動作完了後、再度開始/停止ボタンを押すと、同じ動作が繰り返されます。動作中に停止させたい場合、開始/停止ボタンを押してください。
- 設定された果実数を確認したい場合、SELECT ボタンを1回押してください。



5.2. マシンの停止

本マシンは以下2つ方法を用いて停止できます。

- ① 開始/停止ボタンを押します。
- ② 電源ボタンをOFFにします。

5.3. スタンバイモード

本マシンにスタンバイモードが付いています。数分間操作がない場合、スタンバイモードに入り、パネルの表示が消えます。一度 SELECT ボタンを押されると、通常モードに戻ります。

5.4. IOT

本マシンは IOT サービスが利用できます。アプリに登録すると、マシンのデータがサーバー上から閲覧できます。

Apple Store、Google Play または下記 QR コードからダウンロードができます。



5.5. お手入れ

搾汁エリアは必ず毎日お手入れを行ってください。

- マシンが停止していることを確認して、電源を切ります[図 19]。電源プラグを抜きます。
- ホッパー固定ボルトを緩め、ホッパーを取り外します[図 1]。フロントカバーと天井カバーを取り外します[図 2]。台所洗剤(中性)を含ませた布で汚れを拭き取ります。**注意!**表面を傷つけるため、磨き粉は使わないでください。
- 搾汁ユニットの固定ボルトを緩めてから手前に引きながら搾汁ユニットを取り外します[図 3]。手を切るおそれがあるため、カッター部に十分にご注意ください。カッターユニットの取っ手を持って上に引き上げながら取り外します[図 4]。カップの片方をすこし上げて、45° 回しながら両側から取り外します[図 5]。カッター部の洗浄が終わったら、保護カバーを付けることをおすすめします[図 6]。次にボールセット中央のハンドル部を握って上に引き抜きます[図 7]。もう片方の手でトレイを押さえると抜き出しやすくなります。最後にフィルタトレイを手前に引きながら取り外します[図 8]。フィルタシャフトを上げながら取り外します。以上の部品は最高温度 70℃まで手洗いか食器洗浄器に対応しております。
- カスウケと格子板を洗います。
- マシンのフロー、天井カバー、供給部を台所洗剤で洗います。

注意事項: 不適切なお手入れによる破損は保証対象外となります。

組み立て

※組み付けの際には、必ずカッターに保護カバーを取り付けて作業してください

お手入れが終わった後で下記手順に沿って組み付けます。

1. フィルタシャフトをフィルタトレイにカチッと止めるまで確実に取り付けます[図 10]。フィルタトレイを搾汁ユニットにカチッと止めるまで確実に差し込みます[図 11]。
2. ボールセットを搾汁ユニットに取り付けます。確実に取り付けられていることを確認します[図 12]。
3. カップをカッターユニットに取り付けます[図 13]。カッターユニットを搾汁ユニットに載せます[図 14]。保護カバーをカッター部から外します。手を切るおそれがあるため、**カッター部にご注意ください。**

4. 搾汁ユニットを奥側がカバーにくっつくまでマシンに確実に取り付けます[図 15]。
5. フロントカバーと天井カバーを取り付けます[図 16]。カチッと止めたことを確認します。
6. ホッパーを載せて、固定ボルトを締めて固定します。
7. カスウケと格子板を取り付けます。

電源を入れる前に再度下記項目を確認します。

- ・ 搾汁ユニットが確実に取り付けられていること
- ・ ボールセットとカップが同じ色になっていること

トレイ、ボールセット、カップとカッターユニットが確実に取り付けられていない場合、以上部品とマシン内部部品の破損を招くおそれがあります。

(不適切な操作による破損は保証対象外となります。)

マシンの準備が整っていれば、**SELECT** と開始/停止ボタンがライトアップします。

注意:

プラスチック部品がジュースの色に移ることがありますが、健康被害や部品の性能低下につながることはありません。

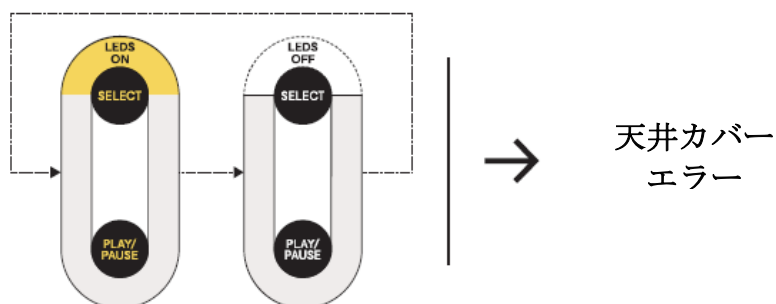
5.6. 使用上の推奨事項

- ・ 果実に対してカップサイズが小さすぎる場合、果皮の油が搾られ、ジュースに混在し、味が損なわれることがあります。
- ・ ジュースの量を最大化するために、カップサイズが果実より大きすぎないことがおすすめです。
- ・ 営業時間が終了する前に、電源を切ってください。

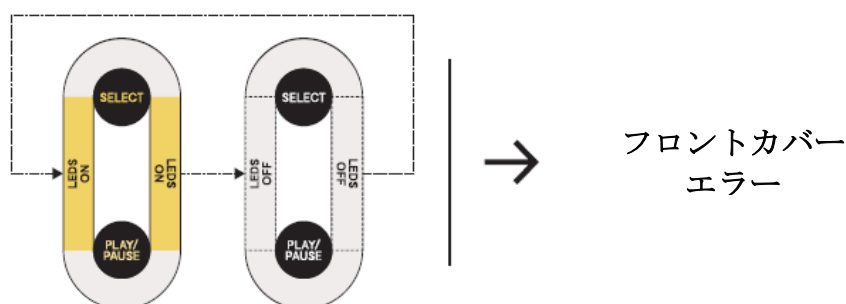
5.7. 安全装置

マシンには複数の安全装置が搭載されております。

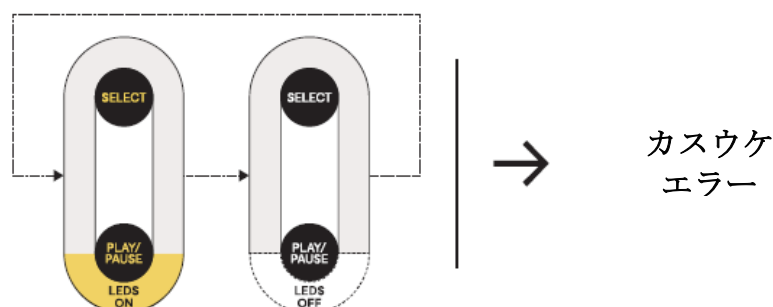
1. 天井カバーが確実に取り付けられていない場合、マシンが立ち上がり、パネルの上側、**SELECT** と開始/停止ボタンが点滅します。再度確実に取り付けられたら表示が正常になります。



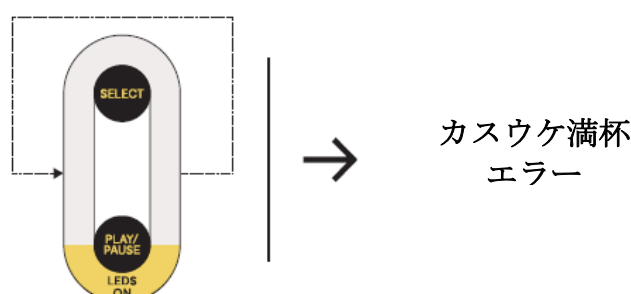
2. フロントカバーが確実に取り付けられていない場合、マシンが立ち上がり、パネルの両側、**SELECT** と開始/停止ボタンが点滅します。再度確実に取り付けられたら表示が正常になります。



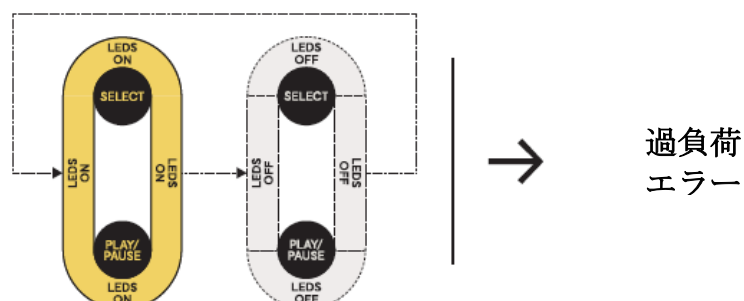
3. カスウケが確実に取り付けられていない場合、マシンが立ち上がり、パネルの下側、**SELECT** と開始/停止ボタンが点滅します。再度確実に取り付けられたら表示が正常になります。



4. カスウケが満杯になっている場合、マシンが立ち上がり、パネルの下側、**SELECT** と開始/停止ボタンが通常通りに点灯します。カスウケを空にして復旧させてください。



5. 動作中に過負荷が検知された場合、モーターが数秒内に停止します。パネル全体、**SELCET** と開始/停止ボタンが点滅します。その場合はテクニカルサポートをご依頼ください。



6. パネル、**SELECT** と開始/停止ボタンが点灯しない場合、電源が正常に供給されていないと考えられます。スイッチが **ON** になっていないか、ヒューズが切れているかご確認ください[図 20]。

6. 設置とメンテナンス

- 法律によってアース線の接続が義務付けられています。アース線が取り付けられていない場合、感電やマシンの破損につながるおそれがあります。
- 電源プラグにアクセスしやすいよう設置してください。延長コードとアダプターの使用、他のマシンとコンセントの共用は禁止されています。

6.1 設置

- 警告!マシン本体重量が **35KG** です。2 人で持ち上げることを推奨しております。運搬の際に片手で底を持ち、もう片手で搾汁ユニットシャフトを持つことが最適です。そのため、カスウケ、フロントカバーと搾汁ユニットは取り外しておく必要があります[図 21]。
- マシンに安定かつ頑丈な置台を要します。
- 電圧と周波数は仕様に合っていることを確認します。銘板をご確認ください[図 22]。
- アース付きの電源プラグにケーブルを接続してください。他の機器と電源プラグを共有しないでください。ヒューズ仕様は **0.03A** です。
- 最初に使用する前に、ユーザーシステムのすべての部品を洗浄してください。（カップ、ボールセット、搾汁トレイ、フィルタトレイ、カッターユニット及びフロントカバー）また、ホッパーも洗浄してください。
- 電源を入れます[図 19(I=On,O=OFF)]。パネル、**SELECT** や開始/停止ボタンがライトアップしない場合、電源が供給されていないと考えられます。電源プラグが差し込んでいるか、スイッチが **ON** になっているかご確認ください。**SELECT** と開始/停止ボタンが点灯していれば、運転が開始できます。



6.2 メンテナンス

外部の洗浄: 必ず毎日清潔を保つ必要があります。

グリス塗布: 定期的に供給部のペダルに食品用グリスを塗布する必要があります。[図 23]。

内部メンテナンス: **50000** 搾汁回数ごとに摺動部のグリス塗布と内部クリーニングを実施する必要があります。

お手入れマニュアルは、こちらの QR コードをご使用ください

電子マニュアル



動画



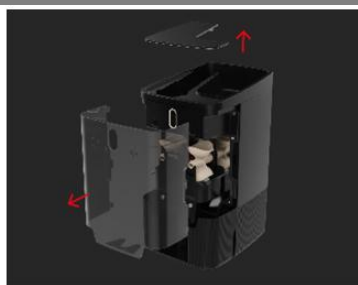
6.3 パーツリスト

1402009A-15	ネジ式ホールプラグ ベージュ	250502B-15	Z25 カッターユニット ベージュ
1402009A-18	ネジ式ホールプラグ 黒	250502B-18	Z25 カッターユニット 黒
250206A-15	Z25 フロントカバー ベージュ	250503A-15	Z25 フィルタトレイガセット付 ベージュ
250206A-18	Z25 フロントカバー 黒	250503A-18	Z25 フィルタトレイガセット付 黒
250206MA-5	Z25 フロントカバー スモーク	250504A	フィルタシャフト
250207A-16	Z25 カスウケ 茶	250505A-15	Z25 中玉カップ ベージュ
250207A-17	Z25 カスウケ 緑	250506B-15	Z25 中玉ボール ベージュ
250207A-18	Z25 カスウケ 黒	250507A-16	Z25 小玉カップ 茶
250208A-16	Z25 格子板 茶	250508B-16	Z25 小玉ボール 茶
250208A-17	Z25 格子板 緑	250509A-17	Z25 極小型カップ 緑
250208A-18	Z25 格子板 黒	250510A-17	Z25 極小型ボール 緑
250210A-15	Z25 天井カバー ベージュ	250511A-17	極小型用漏斗 Z25 緑
250210A-18	Z25 天井カバー 黒	250512B-17	極小型用カッターユニット Z25 緑
250210MA-5	Z25 天井カバー スモーク	250514B	Z25 小型カップ-ボールキット 茶
250217B	Z25 カッター保護カバー	250518A-17	極小型キット Z25 緑
250305A-18	ホッパー 黒	T-912-M4X16	六角穴付ボルト M4X16
250305A-EP	ホッパー 銀	V0327	M6X10 ナット
250501A-15	Z25 搾汁トレイ ベージュ	VMTRM4-03	ボルト脚
250501A-18	Z25 搾汁トレイ 黒		

7. 写真



1



2



3



4



5



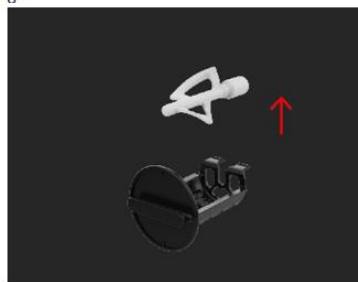
6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



16



17



18



19



20



21



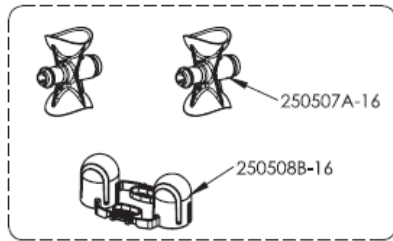
22



23

8. 分解図

250514B KIT COPA-BOLA PEQUEÑA Z25 BR



250518A-17 KIT XS Z25 GR

